

ひょうたん通信



三月号
有料老人ホーム
わかくさ瓢箪山

ホームにも大雪

二月一四日に、わかくさ瓢箪山オープン後初めての本格的な積雪となりました。屋上には大量の雪が積もり、一面銀世界となりました。



桃の節句の雛人形

三月三日は桃の節句ということで、わかくさ瓢箪山入り口付近に雛人形を飾らせていただきました。雛人形は、わかくさ瓢箪山近隣の北村様から寄贈されたものです。



バレンタインデーおやつレク

二月一七日にバレンタインデーおやつレクを開催しました。職員と入居者様でチョコロールケーキを手作りしました。生地の上にチョコロールを置いて巻けば完成です。出来立てで、季節に合わせた手作りのおやつに入居者様も舌鼓を打っていました。



デイサービスだよ

二月の中旬からデイサービスに通信カラオケが導入されました。今までもカラオケ設備はありましたが、通信カラオケにより、曲数も格段に増え、カラオケによるレクリエーションの幅が広がりました。二月一〇日には、カラオケを使った体操の先生にお越しいただき、「パタカラ体操」という口腔の体操を行いました。また、座ってできる「ゆっくり体操」やフラダンスも行えるので、今後のデイサービスは、今以上に賑やかで、活気があふれそうです。



わかくさ瓢箪山からのお知らせ

先々月号から募集を発表いたしました広報誌のタイトルですが、厳正な審査の結果、坂野様の「ひょうたん通信」に決定いたしました。坂野様には粗品を進呈致します。たくさんのご応募ありがとうございました。

職員紹介



介護職員

竹村 直江

皆様、こんにちは。介護スタッフの竹村です。施設長、ケアマネージャーに続き、今回は私がご挨拶させて頂きます。六月の開設以来、ご迷惑をおかけしながらも、皆様の笑顔と「このスツツフは皆やさしいね」との温かいお言葉に支えられながら、八か月を迎えることが出来ました。厚くお礼申し上げます。

まだまだ、力不足ではございますが、わかくさ瓢箪山が皆様にとつての「住み慣れたお家」となるよう、スツツフ一同、力を合わせて精一杯頑張つてまいりたいと思います。今後とも皆様の温かいご指導を賜りますようお願い申し上げます。

編集後記

二月はとても寒い日が多く、大阪でも本格的な積雪に見舞われました。実は大雪が降った日の一週間前に、関東へ旅行に行ったのですが、こちらも大雪で早々に切り上げて帰ってきました。天運に恵まれない私ですが、大雪の日の出勤では、関東の吹雪の中歩いた経験から一度も転ばずに済みました。三月は穏やかな空になることを祈るばかりです。